



“シャキッ”と新聞

第80号

2013. 12. 13

西中PTA執行部 発行
責任者 高橋 敦志

今月の“シャキッ”とする週間
12/16(月)～12/20(金)



あっという間に12月も半ばとなり今年も残りわずかとなりました。月日が経つのは早いもので、5月に今年度のPTA活動をスタートして、早8ヶ月が経ちます。その間、会員の皆様・地域の皆様にはたくさんのご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。また、来年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、西中PTAでは来年度のPTA役員の選考活動がスタートしています。昨今、新聞記事にもなったことがあるように、PTA活動についてはいろいろな意見をお持ちの方がいることを、選考活動を通じて実感しております。執行部役員になると、学校での子どもの様子がよくわかる事、担任の先生だけではなく、校長先生や教頭先生、地域の方々ともお話しする機会が増え、直接自分の子どもに関わる情報の量がぐんと増えます。また、教育委員・教育委員会事務局の方々から直接お話を伺える機会もあり、親としてもいろいろと勉強になります。子どもたちの中学校生活がより良いものとなるよう応援するPTA活動です。選考委員が伺った際には、是非とも笑顔で引き受けていただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。



11月27日(水)西中学校理科室にて、学校補導連絡会が行われました。各地区補導委員の皆様を中心に、先生方・進路相談員・保護司・児童委員・地区社協・自治会・少年愛護センター・阪神北サポートセンターの皆様との情報交換会です。PTAからは地区活動部と執行部で参加しました。

◆◆ 学校補導連絡会 ◆◆

西中生の現在の様子は、比較的落ち着いているとの報告がある反面、報告されたものだけでも80件もの問題行動が現実にあるそうです。内容は、ケンカ・喫煙・指導不服従(教師に対しての暴言・暴力)と様々です。また、学校に必要な物(アメ・ガム・携帯電話)の持ち込みや、自転車での通学も報告されました。三学年の先生から、進路に対する不安や焦りが影響して落ち着かない生徒がいる事、一学年・二学年の先生から、体の成長と心の成長にそれぞれ個人差があり、相手を傷つけるような言葉や行動をとる生徒がいる事が話されました。先生方は、学校から一歩外に出た時、先生の目が届かなくなった時のことを考えて指導にあたってください。でも本当はそれは私たち保護者の役目であると思います。中学生になった子どもたちは、玄関から出たら外で何をしているのか、何があったのか等、なかなか思うように話してはくれません。けれど、誰も見ていないからといって、している事と悪い事くらいわかっている年齢ですし、そんな事は小さいころから今までずっと教えてきたことです。一学期の企画委員会の時に黒野先生が「もう中学生ですが、まだ中学生なんです」と話された事を思い出し、背筋が伸びる思いがしました。

冬休みを前に「まだ中学生」の子どもたちに少し耳を寄せて、家庭での約束事などを話してみようと思いました。



平成26年最初の“シャキッ”とする週間は、1/20(月)～1/24(金)です。朝のあいさつ運動は8:10頃～8:30頃まで正門付近で行います。新年を迎え最初のあいさつ運動です。子どもたちが寒さで元気がなくならないように応援しましょうね!

心のきずな61キャンペーン

～ 守ろう 子どもたちの笑顔と未来 ～
全国に61あるPTA協議会の心をひとつにして、震災により孤児・遺児となってしまった子どもたちに、月額1万円の就学支援をするための活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。

募金総額 ￥4,000-

伊丹市PTA連合会を通して日本PTA全国協議会へ送らせていただきました。

家庭教育講演会

『ポータブル機やスマートフォンに潜む危険』
～ あなたの投稿は消えない ～

NIT情報技術推進ネットワーク

代表 篠原 嘉一 氏

12月17日(火)14:25～15:25
西中学校体育館にて開催します。子どもたちを取り巻くインターネットやライン等のトラブルについての講演会です。皆様お誘いあわせのうえご参加ください。当日は上履きのご用意をお願いいたします。

祝 “シャキッ” とする週間 10周年

2004. 1. 19 “シャキッ” とする週間が始まりました。“シャキッ” と新聞創刊号の冒頭文を掲載させていただきます。

忙しい毎日の中で、お子様の成長する姿を頼もしく見守っておられることと思います。しかし、子どもたちを取り巻く環境が、必ずしも良好とは言えない現代において、残念ながらその影響を受けて生活が乱れている西中生もみうけられます。そこで西中PTAでは、いつもより意識をもって子どもたちと接し、服装・行動・持ち物・交友関係等について、より一層の関心を払う『週間』を設けました。毎月第三月曜日を初日とする一週間を『シャキッとする週間』と名付けて、学校・家庭・地域の大人で我が子だけでなく地域の子どもの様子を、登下校時を含めてしっかり見守っていく事といたします。

また気持ち新たに頑張る活動していきたいと思えます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

会長のひとりごと

- ♪もういくつ寝るとお正月～♪
- 2013年も残すところあと少しとなりました。この前まで1年が始まった、頑張ろうって言ってたと思ったら、もう12月。一年が早く感じるのは・・・年をとったせいだとは言わせません。まだまだ若々しくアクティブに頑張りますよ。
- あっという間に感じた1年でしたが、今年もいろんなことがありました。みなさんは今年起こった出来事、どんなことがあったか思い出せますか?新しいところでは、東京オリンピック開催決定だったり、プロ野球では東北楽天ゴールデンイーグルスの日本一、その優勝の立役者となった伊丹市出身の田中将大投手の無傷の24連勝がありました。ちなみに、東北楽天の正式なチーム名は「ゴールデン」って入ってたこと、知ってましたか?
- 最近のことなら、けっこう覚えていても、今年上半期の出来事って何があったでしょう。野球つながりで行けば、第3回WBC(2013ワールド・ベースボール・クラシック)があったこと、覚えてますか?では問題です。第3回WBCの優勝国はどこだったのでしょうか?
- また、2月にはロシアの巨大隕石の映像が世界中で流れるなど、ネット社会の凄さを感じたこともありました。
- 隕石とは反対に宇宙に飛び立つ話題もありました。9月に、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、内之浦宇宙空間観測所から、新型国産ロケット「イプシロン」の打ち上げがありました。打ち上げ時には、西中学校で講演をしていただいたJAXAの阪本成一先生が公式サイトで実況中継してましたよ。そういえば阪本先生の講演も今年の出来事でしたね。
- いろいろあった2013年でしたが、“終わり良ければ全て良し”というように、今年も最後まで明るく元気に過ごしたいものです。そして西中生には、今の学年の残された時間を大切に悔いの残らないように思いっきり頑張ってもらいたいと思います。「イプシロン」のように、上に向かって一直線!頑張れ西中生!

(高橋敦志)